

第4期愛知県障害福祉計画に対する 意見の概要 (第2回自立支援協議会)

ページ	章	意見の概要	意見	第4期愛知県障害福祉計画に向けた方向性
29	4章	拠点型の地域生活支援拠点のイメージはだいたいわかるが、面的な体制の地域生活支援拠点はどのようなものか。	第2回愛知県障害者自立支援協議会(H27.2.5)	居住支援機能と生活支援機能をあわせ持った、一体としたものが拠点型で、機能を地域でそれぞれで、分担するというのが、面的整備型の地域生活支援拠点となります。 地域それぞれで、検討して進めてまいります。
29 28	4章	地域生活支援拠点の整備で、保健所は、この地域というものに含まれるのか。	第2回愛知県障害者自立支援協議会(H27.2.5)	市町村において、地域の実情に応じて検討を進めてまいります。拠点ではありませんが、保健所は、入院中の精神障害のある人の地域生活移行に向けて、「医療」と「福祉」を結びつけるコーディネートの役割を果たし、地域移行の推進に取り組んでまいります。
27 35	4章	精神障害者が就職の面接において、病気を伝えるか否かのオープン、クローズの対応で、クローズにした場合等で難しい面がある。	第2回愛知県障害者自立支援協議会(H27.2.5)	こころの健康フェスティバルを開催するなど、今後も正しい理解が広まるよう、努めてまいります 健康福祉部と産業労働部や国機関の愛知労働局と連携を強化して障害のある人やその家族に対し、適切な情報提供を進めます。 また事業主等を対象としたセミナーの開催など、周知・啓発に努めます。

ページ	章	意見の概要	意見	第4期愛知県障害福祉計画に向けた方向性
39	5章	<p>児童発達支援センターは、各自治体の通園施設から発展して児童発達支援センターとなってきたなかで、各市町直営のセンターが、地域の中核施設として育っていくというイメージが湧かない。</p>	<p>第2回愛知県障害者自立支援協議会(H27.2.5)</p>	<p>児童発達支援センターを、<u>市町村域</u>における中核施設として位置づけ、専門的支援のノウハウを広く提供してもらい、地域の身近な場所で、必要なサービスが必要なときに受けられる体制の整備に努めます。</p>
88	6章	<p>療養介護の知多半島圏域の見込量の数字が、他と比較して非常に高いのは何か。</p>	<p>第2回愛知県障害者自立支援協議会(H27.2.5)</p>	<p>知多半島圏域のどこかの自治体の数字に誤りがあると思われるので、各自治体からの集計を再度行うにあたり、確認して修正します。</p>
108	8章	<p>精神のアウトリーチ事業を1箇所から2箇所にしていただき感謝している。</p> <p>取り組みは難しいとは思いますが。2箇所目はどうか？ 3箇所あると落ち着くと思いますが。</p>	<p>第2回愛知県障害者自立支援協議会(H27.2.5)</p>	<p>他職種による包括的な支援体制を図るよう努め、計画目標数値について、2として、努力してまいります。</p> <p>アウトリーチ訪問支援事業については、箇所数についての具体的な目途はないところです。</p> <p>ひきこもりの方、未就労の方に対する支援という形になり、他県に聞いても、なかなか難しいと聞いていますので、今後、関係者の意見を聞きながら進めていきたいと考えます。</p>